

〔江別市〕施策達成度報告書

政策 04 安全で快適な都市生活の充実

施策 02 交通環境の充実

主管課 都市計画課

施策の環境変化と課題

施策の環境変化 (22年度)	施策の課題 (22年度)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・道央都市圏を対象とした総合都市交通の方針を示す都市交通マスタープランが策定され、実現に向けた取り組みが求められています。</li> <li>・人口減少、高齢化の急速な進行や社会経済環境の変化により、道路整備や道路環境の整備については、厳しい状況下に置かれています。</li> <li>・地球環境保全に向けた国際的取り組みが進められており、環境負荷の少ない交通環境の構築が求められています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少や高齢化社会への移行に伴い、コンパクトな都市づくりが求められており、交通体系についても市域内アクセスの向上など都市機能を高める検討が必要となっています。</li> <li>・高齢者等の交通弱者の交通利便性を向上させることが課題となっています。</li> <li>・冬期の交通環境を充実させるために、市民、事業者との協働による取り組みが必要となっています。</li> </ul>

施策の目的

交通環境を充実させることにより、市内・市外の移動を円滑にし、市民の安全性・利便性・快適性を高めます。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民及び道路利用者

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

円滑な移動を可能にし、市民の安全性・利便性・快適性を高める。

施策の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

施策の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
市内の移動に困らない市民割合	%	79.6	80.9			↗
市外への移動に困らない市民割合	%	79.0	81.0			↗

施策の達成状況 (22年度)

アンケート調査実施年でないため、「市内の移動に困らない市民割合」や「市外への移動に困らない市民割合」の成果指標から達成状況を分析することができませんが、移動手段の一つであるバスの利用者は減少傾向にあり、自家用自動車などその他の手段により移動していることが伺えます。そのような中で、1月は大雪に見舞われ道路交通が渋滞したという特殊事情があるものの、冬期間の道路交通の確保と道路再整備などによる交通環境の充実に努めたことで、市内外の移動の円滑化が図られているものと推察されます。

施策事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	1,946,509	1,961,019	1,758,298
事業費(千円)	1,773,909	1,961,019	1,599,449
人件費(千円)	172,600		158,849

## 01 安全で快適な道路づくり

## 基本事業の目的

道路を整備・改修・維持することにより、安全で快適に通行できるようにします。また、放置自転車対策などを行うことにより人に優しい歩行者空間を確保します。

## 対象 (誰を対象とした指標か)

市民、道路利用者

## 意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

道路利用者が、安全で快適に通行できる交通環境を確保するとともに、人に優しい歩行者空間を確保する。

## 基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
安全で快適に移動できると感じる市民割合	%	71.1	73.9	-		↗
道路維持管理上の不具合件数	件	513	585	627		400

## 基本事業の達成状況 (22年度)

市内の道路等は全体的に老朽化が進行しているため、道路維持管理上の不具合件数も増加傾向にありますが、道路パトロール体制の強化を図りながら、きめ細かな巡回により道路維持に努めるとともに、必要に応じて再整備、改修を実施し、安全で快適に通行できる交通環境の確保に努めています。

基本事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	1,096,995	916,979	919,011
事業費(千円)	1,007,791	916,979	859,952
人件費(千円)	89,204		59,059

## 02 克雪による道路環境の整備

## 基本事業の目的

行政と市民、事業者が協働で除排雪に取り組むことにより冬期間の交通を確保し、円滑な冬の移動を確保します。

## 対象 (誰を対象とした指標か)

市民、道路利用者

## 意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

冬期間の交通の確保や、置雪問題など行政と市民が協働で快適な冬の生活を確保し、社会・経済活動を支援する。

## 基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
雪対策が充実していると思う市民割合	%	44.6	48.4	-		↗

## 基本事業の達成状況 (22年度)

1月は例年になく大雪により、一部幹線道路の交通渋滞や生活道路の通行障害などが発生しましたが、通常の夜間排雪のほか、大雪など異常時の対応として日中排雪や、市民との協働で実施する自治会排雪などにより、快適な冬の交通環境の確保に努めています。

基本事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	765,907	1,015,060	727,782
事業費(千円)	741,842	1,015,060	707,824
人件費(千円)	24,065		19,958

## 03 移動交通手段の充実

## 基本事業の目的

日常の移動交通手段を充実させることで、市民の移動を便利にします。

## 対象 (誰を対象とした指標か)

市民、既存バス事業者、新規参入交通事業者

## 意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

住居系地域における移動交通手段への利便性の確保

## 基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
交通手段が充実していると思う市民割合	%	71.3	71.5	-		↗

## 基本事業の達成状況 (22年度)

成果指標である「交通手段が充実していると思う市民割合」は、「まちづくり市民アンケート」が実施年でないため、指標値未掲載。バス利用者数は、人口減及び自家用自動車の利用の影響により減少傾向が続いております。バス路線の安定的な維持、存続のためバス利用促進のPRに努めているところです。

基本事業コスト	21年度決算額	22年度決算額	23年度当初予算
トータルコスト(千円)	9,852	4,288	11,356
事業費(千円)	6,947	4,288	6,875
人件費(千円)	2,905		4,481

# 主要事業一覧(施策別平成22年度予算)

◎は実施計画事業を、○は主な臨時費を示す。人件費B欄は、各事業へ703人(H22.1.1一般職員数)分を振り分けている。  
1人当たり平均単価8,328千円は「一般職総額5,871,246千円/705人(H22.4.1一般職員数)」で算出している。

(単位:千円)

政 策 施 策	主  な  事  業	事業費 A	A の 財 源 内 訳					主  な  内 容	人件費 B	総額 A+B
			国	道	市債	その他	一般財源			
04	安全で快適な都市生活の充実									
02	交通環境の充実									
	◎ 道路景観づくり推進事業	1,375					1,375	屋外違反広告物の除却経費	4,164	5,539
	◎ 自治会排雪支援事業	101,337					101,337	自治会排雪に対する除雪車両・運搬車両等の貸出し	1,666	103,003
	◎ 除排雪事業	600,837	46,680				554,157	冬期間の道路交通確保のための除雪、排雪費	19,987	620,824
	◎ 生活バス路線運行補助事業	5,665					5,665	路線バス運行事業費補助(5路線)	2,498	8,163
	○ 豊幌駅舎共同管理経費	550					550	豊幌駅舎の管理経費補助	833	1,383
	○ 中原通り道路工事関連用地取得事業	1,901					1,901	用地確定測量、隅切用地取得等	1,666	3,567
	○ 江別市融雪施設資金貸付事業	4,286				4,113	173	融雪槽・ロードヒーティング等の設置資金既貸付分	1,666	5,952
	道路橋梁管理経費(経常)	125,197					125,197	道路橋梁の維持補修経費	10,826	136,023
	○ 道路橋梁管理経費(臨時)	448,282			416,100	19,250	12,932	道路再整備、路面凍上改修他	14,158	462,440
	○ 不法投棄対策事業	4,655					4,655	道路用地内に不法投棄された廃棄物の回収処理	833	5,488
	○ 道路補助関連事業	23,717					23,717	道路補助事業関連の補助対象区域外工事等(大麻東駅通り)	4,997	28,714
	○ 大麻東駅通り道路工事(駅周辺バリアフリー化)	154,600	34,800		112,000		7,800	大麻駅前～兵村13丁目通り間歩道拡幅、つつみ橋耐震補強	7,079	161,679
	○ 江別駅跨線人道橋整備工事	11,800			10,800		1,000	【新規】予備設計、地質調査	5,413	17,213
	○ 道路補助事業事務費	700					700	国庫補助事業執行事務費、土木設計積算システム借上他	2,915	3,615
	○ 道路関係協議会等負担金	338					338	加入負担金	3,331	3,669
	○ 道路単独事業事務費	2,900					2,900	単独事業の道路整備事業執行事務費	2,915	5,815

※平成22年度予算金額です。